

## 2020 年度第 5 回大東文化大学大学院評議会議事録要旨

日 時：日時を設定しない

場 所：会議の場所を設定しない

本会議は第 1 回、第 2 回、第 3 回、第 4 回と同様に、新型コロナウイルス感染予防措置として委員間の対面を避けるため、電子媒体（オンデマンド式授業支援システム manaba）を用い、システム内に格納した会議資料、議事を説明する要旨及び前回議事録を委員各自が確認し、議案に係る承認の如何の回答、意見の陳述について同システムを通じて行う方式を採った。なお、議案承認如何の回答、意見陳述の期日・刻限は、当初設定していた会議日時に合わせ 2020 年 10 月 26 日（月）14：00 とした。

構成員：32 名（3分の2：22 名 過半数：17 名）

出席者：27 名（定足数充足）

欠席者：5 名

議 長：内藤二郎 学長

### 報告事項 1. 2020 年度秋季入学試験結果について

議長より、資料に基づき、10 月 3 日（土）に実施した大学院秋季入試の結果について報告が為された。

### 報告事項 2. その他

その他に該当する報告事項なし。

### 報告承認事項 1. 2020 年度大学院学年暦変更案について

議長より、資料に基づき、大学学年暦変更に伴い大学院学年暦を変更する、定期健康診断の実施期間に係る再変更であるが定期健康診断期間は既に終わっており本変更による影響はない旨報告が為され、これが承認された。

### 報告承認事項 2. 大東文化大学入学者選抜試験規程の改正（案）について

議長より、資料に基づき、本件は学部入試に関する改正であるが、本規程内では大学院入試も規定されていることから、研究科委員長会議及び大学院評議会で報告するものである旨説明が為され、これが承認された。

### 報告承認事項 3. 大東文化大学「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）、「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）、「入学者受入れの方針」（アドミッション・ポリシー）、「アセスメント・ポリシー」の見直しについて

議長の指名により副学長から、資料に基づき、第三期の認証評価受審に際し 4 つのポリシーの見直しを行う、評価のポイントとして、「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー；DP）において「学修成果の可視化」を盛り込むことが求められる、具体的には現在設定されていない「評価方法」、「評価指標」、「達成目標」を設定し明示する必要がある、その施策とし

て、評価方法としては、カリキュラムマップを基準として各科目においてそれらの構成要素を積算することにより、学修者に当該科目を修得したことにより学位授与までの目標がどの程度到達したかの実感を得られるようにすることで可視化を図る、加えて、本学の建学の精神を3つのポリシーに落とし込ませる形で見直しを行う旨説明が為され、これが承認された。

#### **報告承認事項4. その他**

その他に該当する報告承認事項なし。

#### **議案1. 大東文化大学特別修学支援金給付規程の改正(案)について**

議長より、資料に基づき、新型コロナウイルス感染症による諸事情を勘案し、2020年単年度に限り、給付人数を学部および大学院を合わせて毎年度20名以内を40名以内とする改正である旨報告が為され、これが承認された。

#### **議案2. 大東文化大学授業料減免規程および大東文化大学授業料減免規程施行細則の改正(案)について**

議長より、資料に基づき、国による「高等教育の修学支援制度」が実施されたが、本制度は大学学部進学への授業料・入学金の免除または減額(授業料等減免)であり大学院を対象としていないこと、大学独自の学部生への学費減免措置が国の補助事業の対象から外れることにより、本規程及び細則による授業料減免の対象から学部生を除き、「高等教育の修学支援制度」の対象にならない大学院生に特化させることを目的とする規程の改正である旨報告が為され、これが承認された。

#### **議案3. 大学院公開説明会(12月)の実施中止について**

議長より、資料に基づき、主に秋季入試の広報を目的として実施している7月度大学院公開説明会を、今年度は新型コロナウイルス感染症予防を目的に中止したが、秋季入試の志願者数は2019年度29名、2020年度26名に比して2021年度25名とコロナ禍にあって大きな減少が見られなかったこと、公開説明会の2015年度から2019年度の5か年間の平均値として、入場者数20名、相談者延べ人数16名、対する対応教員17名、志願者総数は21名であり、今回の秋季入試では説明会を実施していなくても5か年間の平均値以上の志願者があったこと、12月(冬季)はインフルエンザ等他の感染症が流行する危険があることより、人が密集する状況を生ずる12月の大学院公開説明会の実施も中止する旨言明された。経済学研究科院長より、中止する代替として、ファーストコンタクトの窓を開けるという意味でウェブサイトを充実させ、気軽にネット上・電話・訪問で質問・やりとりできる環境を整えていくのはどうかとの意見が開陳された。

大学院公開説明会(12月)の実施中止について承認された。

#### **議案4. その他**

その他に該当する議案なし。

以上